

津島市

障がい者計画

障がい福祉計画・障がい児福祉計画

(案)

「障がい」の表記について

本市では、「害」という漢字のマイナスのイメージに考慮し、障がいのある人の人権をより尊重する観点から「害」の漢字をできるだけ用いないで、ひらがなで表記することとしています。

ただし、国の法令や地方公共団体などの条例・規則などに基づく法律用語や施設名等の固有名称、医学・学術用語等については、これまでどおり「害」の字を使っています。このため、本計画では「がい」と「害」の字が混在する表現となっています。

※本文中の＊マークのついた用語は“資料編5 用語解説”に説明を掲載しています。

目 次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨と背景	1
2 計画の位置づけ	2
3 計画の期間	5
4 計画の対象者	6
5 計画の策定体制	7
6 障がい保健福祉圏域	8
第2章 障がい者（児）を取り巻く状況	9
1 障害者手帳等所持者の状況	9
(1) 人口推移	9
(2) 身体障害者手帳所持者の状況	10
(3) 療育手帳所持者の状況	13
(4) 精神障害者保健福祉手帳所持者の状況	15
(5) 難病患者の状況	17
2 障がい者（児）の社会参加の現状	18
(1) 就学の状況	18
(2) 障がい者雇用の状況	20
3 障がい者（児）への生活支援の現状	21
(1) 保健・医療・福祉サービス	21
4 アンケートでみる障がい者（児）の状況	23
(1) アンケート調査の実施概要	23
(2) アンケート調査結果（一部抜粋）	24
第3章 計画の進捗状況	40
1 第3期障がい者福祉計画の進捗状況	40
(1) 事業の達成状況	40
2 第4期障がい福祉計画の進捗状況	46
(1) 成果目標の達成状況	46
(2) 障がい福祉サービスの利用状況	48
(3) 地域生活支援事業の利用状況	53
(4) 障がい児支援サービスの利用状況	59
第4章 第4期障がい者計画	61
1 基本理念と基本目標	61
2 施策体系	63

3 分野別施策	65
(1) 障がいのある人への理解を深める人の輪づくり	65
I 啓発・広報活動の推進	65
II 地域福祉活動の推進	68
(2) 自立生活を支える基盤づくり	70
I 相談体制・情報提供の充実	70
II 保健・医療の充実	74
III 福祉サービスの充実	76
(3) 社会参加の仕組みづくり	78
I 保育・教育の充実	78
II 雇用・就労の促進	80
III 社会参加活動の促進	82
(4) 安心して安全に暮らせるまちづくり	84
I 生活環境の整備	84
II 防犯・防災・交通安全対策の充実	86
第5章 第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画	88
1 基本目標・成果目標	88
(1) 基本目標	88
(2) 成果目標	90
2 第5期障がい福祉計画	96
(1) サービス体系	96
(2) 障がい福祉サービスの見込量及び確保策	97
(3) 地域生活支援事業の見込量及び確保策	108
3 第1期障がい児福祉計画	114
(1) サービス体系	114
(2) 障がい児支援サービスの見込量及び確保策	115
第6章 計画の推進	118
1 計画の推進体制	118
2 計画の進行管理	119
資料編	120
1 津島市障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定の経緯	120
2 津島市障がい者計画等策定委員会委員名簿	121
3 津島市障がい者計画等策定委員会設置要綱	122
4 調査結果	123
(1) 団体調査	123
(2) 事業所調査	148
(3) 保護者ヒアリング	150
5 用語解説	153